

又もしま、強さ、明るくキラッと。



日本共産党岬町支部 児童・福祉対策部長

# 中原 あきら

晶

いあごり

日本共産党前町議の起こした不祥事は、許されるものではありません。町民のくらしと福祉、教育を守って、町政改革にとりくむことこそ、日本共産党議員の本来の役割です。

私は、みなさんからの信頼を回復するために、がんばります。

いまの日本の政治は、弱い立場の人々を切りすてる「未来」のないものになっていると痛感しています。

私は、子どもの成長とともに取り組んできた子育て支援活動や3年間の介護職の経験をいかし、子育て支援や高齢者介護の充実につくします。

あたたかいご支援をお願いします。

## プロフィール

- 1972年 神戸市生まれ。33歳
- 1991年 兵庫県東灘高校卒
- 1995年 立命館大学文学部卒
- 2001年 老人保健施設に勤務  
ホームヘルパー1級取得
- 2003年 ホームヘルパー事業所に勤務

岬町淡輪3059-5  
家族 夫・1女

## 岬民報

2005年10月 No122  
発行/日本共産党岬町支部  
連絡先 94-2038  
mail:aki\_na05@yahoo.co.jp

日本共産党岬町支部は次の見解を発表しました。

# 「信頼回復」にがんばります

# 日本共産党

# 町民のくらし第一に

若いお母さん・  
町民のみなさんと  
力あわせて

中原あきらの  
お約束

子育て支援  
福祉充実

# 日本共産党に働かせて下さい

## \* 議会ごとに「議会報告」を作成

・みなさんの要求を毎議会できりあげ、議会報告を必ず行います。

## \* 子育て支援

・安全で行きとどいた学校教育・学童保育を充実します。  
・乳幼児医療費助成を計画的に就学前まですすめます。  
・子育てしやすい環境をととのえます。

## \* 介護・高齢者施策

・国保料、介護保険料の値上げをおさえ、減免制度の充実を求めます。  
・特養ホームなど施設の食費、居住費について、町独自の負担軽減措置を求めます。

日本共産党へのあたたかいご支援をありがとうございます。不祥事によってみなさんの期待と信頼を裏切り、かけがえのない議席を失ったことをあらためてお詫び申し上げます。  
同時に、町長が逮捕されるなど、町政の刷新、清潔でくらし第一の町政を取りもどすことが強く求められています。そのために、住民の目線で町政と議会を厳しくチェックすることが必要です。

私たちは今回、「誠実・やさしさ」をもって挑戦する子育て真っ最中の中原あきらさんを先頭に、みなさんからの信頼回復と町政に新風をおくるために全力でとりくみます。  
みなさんの変わらぬご支援をお願いいたします。

日本共産党 岬町支部

こんな人です  
元気印! の  
中原あきらさん



愛娘、夢ちゃんと  
(99年12月)

## 子育て真っ最中!

ヘルパー1級を取得し、介護の仕事に励みました。

## 「晶」(あきら)の名に込められた思い

母 米戸 洋子 (淡輪在住)

晶(あきら)は、お日様が3つも集まったような「明るい娘」と願ってつけた名前のおとこり、明るい女性に育ってくれました。みなさんのあたたかいご支援をどうぞよろしくおねがいたします。

## 困難なときの「決意」に敬意

加門 憲文 (深日在住)

私は岬町に住み始めて20数年になります。まだ遅れていた保育行政の改善や子育てを支えてくれたのが共産党町会議員さんでした。今は恒例の「健康まつり」、急病の時に安心の「高品位救急車」の配置、ループバスの充実等々、共産党町会議員さんの役割と実績は、他党・他会派にはマネのできない貴重なものです。困難なときに決意された中原あきらさんに敬意を表します。

平和を願って毎年取り組まれる平和行進。集会で司会を担当した中原さん。平和をねがう宣言文を読み上げる。



高校生の時、平和をテーマに演劇を上演。そのときのメンバーと(右端が中原さん)